

(2) 教育学類

学類共通(専門基礎)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB11051	教育インターンシップ基礎論	1	1.0	2	春AB	月5	2B507	教育学類長, 名畑目 真吾, 遠藤 優介, 唐木 清志, 朝倉 雅史	この授業では、教育インターンシップ実践演習において実際に教育現場を訪問することに先立ち、どのような教育現場があるのか、そこではどのような人たちが働いているのか、さらには、どのような人たちはどのような教育活動を展開しているのかを、調べ学習やゲストの講話を通して理解することを目的とする。	教育学類生に限る 実務経験教員 対面 ※必修科目
CB11062	教育インターンシップ実践演習	2	1.0	2	春C夏季休業中秋ABC	応談		教育学類長, 名畑目 真吾, 遠藤 優介, 唐木 清志, 朝倉 雅史	この授業では、学校教育現場或いは地域教育現場のいずれか一方の教育現場を選び、主として開講期間中に合計で2日間程度、実際にその教育現場を訪問し、当該教育現場においてどのような教育活動が展開されているかを観察することを目的とする。	教育学類生に限る 実務経験教員 対面 ※必修科目
CB11081	教育基礎論	1	2.0	1	春BC	金5,6		平井 悠介, 田中 マリア, 京免 徹雄	「教育問題」を講義の入り口に据え、教育学がそれをどのように扱っているのかを講ずる。日常を学問的な視点から捉え直す機会を与える。	教育学類学生は「学校の経営・制度・社会」と併せて受講すること。 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) ※必修科目
CB11091	学校の経営・制度・社会	1	2.0	1	秋AB	金5,6		遠藤 優介, タスタンベコワ クアニシ	教育の思想と理論、教育実践と方法、教育の制度と経営、人間形成と環境・文化の基礎的知識について概説する。	教育学類学生は「教育基礎論」と併せて受講すること。 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) ※必修科目
CB11097	教育学研究法I	7	2.0	2	通年	応談		教育学類長	教育学の基礎的領域における文献研究を行う。担当教員の専門分野にそくしながら、通時的・共時的な問題発見と課題探究の実際を理解し、論文や資料などの検索・収集からその批判的検討へといたる、文献研究の基本に習熟する。	教育学類生に限る 実務経験教員 対面 ※必修科目 2018年度以前入学者に限る。
CB11101	国際教育協力論	1	2.0	2・3	春AB	水5,6	2A303	井田 仁康, 佐藤 博志, 名畑目 真吾, 江藤 双恵	1ヵ月ほどのタイへの派遣(日本語教員の補助)を目的として、そのための講義を行う。 国際教育協力の知識と考え方を習得するとともに、タイでの日本語補助教員としてのボランティア活動ができる資質を養う。 国際教育協力のあり方を概観し、ボランティア活動をするためのタイの社会、文化、教育について学ぶ。タイ語とタイにおける日本語指導について学ぶ。昨年度タイへ派遣された学生たちの体験談を聞き、モチベーションを高めるとともに、引き継ぎをおこなう。8月~9月、11月~12月、2月~3月の3期に分けて、国際協力実習としてタイへ派遣する。実習を行うためには、この講義をとっておくことが条件である。実習においては、基本的な社会ルールとマナーを守ること、および、実習校で受けた助言をよく理解し、省察することが求められる。これらの点についても、この授業を受講する時点から意識すること。水曜日第5時限の第1回の授業に必ず参加して下さい。 第1週 この授業についての注意事項 第2週 派遣日程の確認 第3週 国際教育協力の概要 第4週 タイの地理 第5週 タイの教育 第6週 前年度派遣生による体験談(1) 第7週 前年度派遣生による体験談(2) 第8週 前年度派遣生による体験談(3) 第9週 派遣における注意事項と模擬授業 第10週 模擬授業と最終確認 第11週 調整、その他 (タイ語の学習も行う。学習の単元は変更・調整する場合もある。) 授業への取り組み、レポート、出席状況などを総合して評価する。 授業中の指示に従ってください。	キーワード:タイ語、タイ文化、タイの社会と教育、日本語教育、教育実践、ボランティア、国際協力 G科目 対面 タイにおける実習を行うためには、この講義(春学期AB、水曜日5,6時限)をとっておくことが条件である。4年生の履修は原則として認めない。タイの情勢等によっては、実習の予定変更があり得ることを理解して受講してください。この授業は希望者が履修できる。ただし、タイにおける実習は、人間学群学生が優先であり、教職課程の履修が条件となる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB11103	国際教育協力実習	3	2.0	2・3	通年	集中		井田 仁康, 佐藤 博志, 名畑目 真吾	実際にタイにおいて日本語の補助教師として活動する。なお、旅費は実費を受講者が負担する。8～9月、11～12月、2月～3月の3期に分け、それぞれ2名前後派遣する。派遣先により、教える対象は高校生もしくは大学生となる。タイでの日本語補助教員としてのボランティア活動を体験し、国際的な視野を広げるとともに、異文化理解、人間尊重の精神などを習得する。 ・はじめの1週間 タイでの現地教員によるオリエンテーション、ホームステイ先との交流 ・約1ヶ月間 主に高校生を対象として、タイの大学の附属高校などで日本語授業の補助教師としてのボランティア活動。指導内容は、日本語の発音、書き方、会話、文化、習慣など多岐にわたるが、現地での進み具合により、担当教員の指示に従う。 タイでの授業の取り組み方などを総合して評価する。 他の授業を休んで参加することにもなるので、関係の先生と十分に話し合うこと。人数の制限があるので、希望の期間にいけないこともある。なお、国際教育協力論を受講していることが条件となる。独学でもタイ語の習得をすすめる。実習においては、基本的な社会ルールとマナーを守ること。実習校で受けた助言をよく理解し、省察すること。	キーワード:タイ、学校、実習 G科目 対面 国際教育協力論を受講していることを条件とする。人数を制限する。人間学群学生を優先する。教職課程の履修が条件となる。4年生の履修は原則として認めない。
CB11107	教育学研究法II	7	2.0	2	通年	応談		教育学類長	教育事象を調査によって実証的に研究するための知識や技術、技法の基礎を習得する。この授業では、量的および質的な社会調査の方法に焦点をあて、若干の実習をまじえながら学習を進める予定である。	教育学類生に限る 対面 ※必修科目 2018年度以前入学者に限る。
CB11111	国際教育政策概論	1	1.0	2・3	春C	火3,4	2A303	タスタンベコワ クアニシ	During this course, we will learn and discuss the main principles of UNESCO's educational policies and its recent trends. The main topics are "Four Pillars of Education", "Education for All", "Women and Girls Education", "Education for Sustainable Development", "Global Citizenship Education", "Post-2015 agenda", "Sustainable Development Goals"	G科目 対面
CB11117	教育学研究法III	7	2.0	2	通年	応談		教育学類長	教育学研究における実験・観察研究について、教科教育の授業を対象にして検討する。実験・観察法の実際、意義と問題点、成果と展望を具体的な研究事例に即して、実習しながら考究する。	教育学類生に限る 対面 ※必修科目 2018年度以前入学者に限る。
CB11127	教育学研究法IV	7	2.0	2	通年	応談		教育学類長	教育学の文献購読を通して、英語の読解・表現力を高めると共に、教育学の研究方法を学び、教育学研究に関する基礎的学力の向上を目指す。	教育学類生に限る 対面 ※必修科目 2018年度以前入学者に限る。
CB11137	教育学研究法A	7	2.0	2	春AB	月3,4	2A409	蒔苗 直道, 國分 麻里, タスタンベコワ クアニシ, 徳永 智子	前半の1/2では、論文の構成、文献の扱い、プレゼンの作法(練習を含む)など基本的な研究入門を扱う。後半の1/2では、分かりやすい教育学に関する論文(英文を含む)を題材に、論文の目的、展開、構成、結論の書き方について学ぶ。	教育学類生に限る。 実務経験教員 対面 ※必修科目
CB11147	教育学研究法B	7	2.0	2	秋AB	月3,4	2A309	長田 友紀, 京免 徹雄, 山本 容子, 朝倉 雅史	原理、思想、歴史、学校研究、政策研究、国際比較、教科教育など、教育学のいずれかの分野または複数について扱う。担当教員が、自分の研究や最近の研究成果を題材に、どのように研究方法を活用しているかを解説し、その後、実際に受講者が調査や文献検討を行い、研究方法の活用を習得する。	教育学類生に限る。 実務経験教員 対面 ※必修科目
CB11151	教育学実践演習	1	1.0	3	通年	随時		教育学類全教員	教育実践に関する演習を通して、教育事象の総合的な理解を図るとともに、教育研究の基礎を学ぶ。卒業研究指導にながら、教員と学生の指導関係を構築する。	教育学類生に限る 実務経験教員 対面 ※必修科目

学類共通(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB21918	卒業研究	8	6.0	4	通年	随時		教育学類全教員	年2回の卒業研究指導会(構想発表会と中間発表会)で発表し、そこでの指導を踏まえて、4年間の学習の成果を「卒業論文」としてまとめる。	教育学類生に限る 実務経験教員 対面 ※必修科目

人間形成系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB22011	教育哲学	1	2.0	2	春AB	金1,2	2B412	平井 悠介	個性の育成と社会性の育成をはじめとした、教育を取り巻く価値の二項対立に注目しながら、現代の教育に関わるさまざまな問題と、教育のあり方とを検討していく。その際、近代教育理論・教育思想に課題解決の糸口を求めていき、問題の本質を深く探究していく。	対面
CB22021	日本教育史	1	2.0	2					時代状況と関連づけながら、近代以降「教育」に枠づけられる、人間形成の展開・構造・特質を探究する。日本の「学校」の位相を中心に、テキストを用いて通史的に検討・考察する。	2021年度開講せず。
CB22022	日本教育史演習	2	1.0	3					時代状況と関連づけながら、近代以降「教育」に枠づけられる、人間形成の展開・構造・特質を探究する。日本の「学校」の位相を中心に、専門的な論文や資料を用いて検討・考察する。	2021年度開講せず。
CB22031	外国教育史	1	2.0	2						2021年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB22041	道徳教育論	1	2.0	2					シュタイナー教育における人間形成 シュタイナー教育およびその道徳教育について、その基盤となっている人間観や社会観から読み解くことによって、心理主義化する現代の学校教育や道徳教育の問題点を指摘し、その解決策を模索する。	2021年度開講せず。
CB22042	道徳教育論演習	2	1.0	3					道徳教育の諸理論について検討するとともに、その教材を開発する。	2021年度開講せず。
CB22051	比較道徳教育論	1	2.0	2					本科目は、諸外国の道徳教育の理論や実践などを知り、それらを日本の道徳教育の理論や実践などと比較することによって、各々の道徳教育の特質に対する理解を深めようとするものである。また、そのような学習を通して、多様な道徳教育の在り方やその可能性についても考える。	2021年度開講せず。
CB22052	比較道徳教育論演習	2	1.0	3					「道徳教育」を「人間形成」という広い視野からとらえ直し、国内外・学校内外問わず、様々な人間形成の在り方を比較することによって、現在、日本の道徳教育の特質や問題点に関する理解を深める。原則として、連続コマで開催する。具体的には、1コマ目で個人ないしグループで関心のあるテーマをひとつ決めて、それを道徳教育との関連においてまとめ、発表してもらう。そして、その発表内容を踏まえた討議を2コマ目で行う。	2021年度開講せず。
CB22071	教育思想論	1	2.0	2	春AB	木5,6	2A409	田中 マリア	本科目は、「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごと、無自覚・無意識的に自明の理として前提としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。具体的には「教育」を広く「人間形成」という観点からとらえ直したうえで、いくつかの代表的な教育思想をとりあげ、そこで問われている諸々の論点について考察を進めていく。	西暦奇数年度開講。その他の実施形態 対面とオンライン(オンデマンド型)の併用。※ただし、感染状況や受講者のネット環境などを考慮した上で、ライブ型とオンデマンドの併用によることもある。
CB22081	キャリア教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	火6	2B412	藤田 晃之	キャリア教育に先行して実践されてきた職業指導・進路指導の歴史的展開と理論的背景、キャリア教育提唱後の推進施策及び学校における諸実践の特質と課題に関する講義を通して、キャリア教育についての理解を深め、今後の在り方を探る。	実務経験教員 対面
CB22112	教育哲学演習	2	1.0	3	秋AB	火3	2A303	平井 悠介	個性の伸張(個人の自由の拡大)と社会性の育成(社会の維持・発展を担う市民の育成)という、対立的要素を含んだ二つの教育目的をいかに両立させるか、という近代教育が抱えてきた課題について、現代の教育に関わるさまざまな問題を取り上げながら、考察していく。受講生各自が、関心のあるテーマから問題を見つけ、その問題を自ら、もしくは協働して、さまざまな側面から考えていく演習を行う。	対面
CB22122	キャリア教育論演習	2	1.0	3	春AB	月3	2A303	藤田 晃之	日本を含め、世界の多くの国におけるキャリア教育(及び類似の教育実践)を支える基礎理論は、ドナルド・E・スーパーをはじめとしたアメリカ合衆国(以下、アメリカ)の研究者らによって構築されたものである。では、当のアメリカの学校では、どのようなキャリア教育が行われているのだろうか。本演習の前半ではアメリカの学校教育について日本語で書かれた文献を、後半ではアメリカの教育関係者向けに書かれた英語の文献を読みながら、アメリカにおけるキャリア教育実践の特質と課題を探る。	原則として、前年度までにキャリア教育論を履修し、単位を取得した学生のみが履修できる。実務経験教員 対面
CB22132	外国教育史演習	2	1.0	3					西洋教育史および教育思想史に関する古典および研究書(論文)の読解を中心に授業を進め、相互討議のなかで問題意識と歴史認識を深めていく。	2021年度開講せず。
CB22141	アジア教育史	1	2.0	2	春C 秋C	木2,3 集中	2A309	國分 麻里	春学期は、朝鮮教育史を中心とする講義および文献の購読を通して、基礎的な研究成果を学ぶ。秋学期はアジア教育史に関する文献の購読および報告を通して、アジアの教育史に関する理解を深める。	実務経験教員 対面
CB22142	アジア教育史演習	2	1.0	3	夏季休業中	集中		國分 麻里	韓国において朝鮮教育史に関する2泊3日の巡検を行なう。近世の科挙制度に関する建物や、近代教育史の史資料や当時の状況などを自分の目で確かめ、考えることが目的である。	※詳細については担当教員に確認すること。実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB22172	教育思想論演習	2	1.0	3					本科目は、「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理として前提としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。具体的には「教育」を広く「人間形成」という観点からとらえ直したうえで、代表的な教育思想家たちの論を手掛かりに、そこで問われている諸々の論点について考察を深めていく。共通の著書を輪読するか、受講者による任意の思想・書籍について討議するか、初回の授業で参加者と相談しながら決定する。	「教育思想論」を履修していない者でも参加可。 2021年度開講せず。

学校教育開発系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB23011	教育課程論	1	2.0	2	通年	集中			「何を教えるのか」という教育の中身、内容を組織立てたものを、教育課程と呼ぶ。教育課程はカリキュラムの訳語として広く知られるが、厳密にはカリキュラムとはやや異なる概念であり、歴史と明確な法的根拠を有する教育行政の用語である。この授業では、中等教育に比べて教科および教科外の境界が未分化な初等教育を中心に、その教育課程の意義、及び編成の方法に関し、各種の事項を扱う。	履修は原則として教育学類生に限る。 対面
CB23021	学習指導論	1	2.0	2	春AB	金5,6	2B411	樋口 直宏	授業を構成する要素や、主要な教授法と形態等について研究しながら、教育方法の基礎理論について講義する。具体的には、小学校の実践例を中心に取り上げながら、授業の設計や教材、教育機器、指導技術や学習形態等について考える。	対面
CB23031	教育工学	1	2.0	2					教育工学的視点から授業設計を行うために必要な基礎的知識を習得する。そのために、各種の学力調査や教育政策の動向などを踏まえ、最新の授業方法と情報技術の活用について考察する。また、これらの技術を活用した教材制作や授業方法のプレゼンテーションなどの発表を行う。	社会教育主事 学芸員 西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。
CB23041	視聴覚教育論	1	2.0	2	通年	集中			視聴覚教育が果たす役割および視聴覚教材の構成とその運用について文献と最近の話題から検討する。	社会教育主事 学芸員 西暦奇数年度開講。 対面
CB23051	学習情報処理論	1	2.0	2	秋AB	木1,2	2B507, 2B508	樋口 直宏	学習指導および授業をとりまく諸条件のうち、ICT教育、授業分析、教育評価を中心に扱う。ICT教育については、教具・教材ソフト・メディアリテラシー・情報モラル教育等を、授業分析については、定量的および質的分析方法を、教育評価については、学力に関する理論、学力調査の動向、および教育評価の方法を中心に考察する。	社会教育主事 学芸員 西暦奇数年度開講。 対面
CB23061	教育臨床学	1	2.0	2	春AB	水1,2	2B508	庄司 一子	現代の教育におけるさまざまな問題—学校、子ども、児童、教師、家庭との連携などに関する問題を理解し、児童への援助を可能にするため、教育臨床学に関連する基礎理論を概説する。具体的には、児童・生徒の発達の様相、その問題、発達をつまづきの理解、児童・生徒の成長と発達の援助の基礎について学ぶ。	対面
CB23062	教育臨床学演習	2	1.0	3	春C	月3,4	2A410	庄司 一子	現代の児童・生徒の問題、あるいは学校、教師、保護者、教育環境や地域社会の問題の理解、究明、援助について演習と実習を通して学ぶ。教育臨床に関する学術論文を受講生がレポートし、集団討議する。また援助の技法を学ぶ。	対面
CB23071	社会認識教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	火1	2B507	唐木 清志	学校教育で展開されている社会認識を高めるための教育について、その理論と方法について概説する。具体的には、サービス・ラーニング、多文化教育、まちづくり学習、主権者教育、人権教育などを取り上げる予定である。	対面
CB23091	数学教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	火2	2A409	清水 美憲	数学教育の新教育課程の目標と内容、数学の教授・学習、学力評価、教材開発等について、最新の話題を取り入れながら多面的に検討する。	対面
CB23101	科学教育論	1	2.0	2	秋AB	月1,2	2A309	片平 克弘	科学教育論を、科学の内容を扱う教科である理科だけでなく、数学教育やICT教育を含む広い立場から捉えた上で、それらの教授・学習や教材開発等について検討する。	対面
CB23121	児童文学論	1	2.0	2	春AB 秋AB	木1	2H201 2H101	甲斐 雄一郎	受講生各自が選択した児童文学作品について、自ら設定した課題についての検討結果を報告し、参加者全員の討議を経たうえで論文をまとめる。	西暦奇数年度開講。 対面
CB23131	理科教育論	1	2.0	2	秋C	集中	2A409	遠藤 優介	教科「理科」の成立・発展過程、理科教育の目的・目標、諸外国における科学(理科)教育、理科の教授・学習と科学論、教材開発等を中心に取上げ、最新の教育動向を踏まえながら、現代理科教育の展開と課題について学ぶ。	1/22, 23, 29, 30 対面 ※2020年度までの「科学教育論(CB23101)」を履修済みの者については、履修を認めない。
CB23151	数学教育史	1	2.0	2	春C	月・火 3,4	2A304	蒔苗 直道	数学教育の発展や歴史的展開を概観する。日本の数学教育および海外の動向について、英文講読や調査等、適宜、受講者による課題発表を含める。	西暦奇数年度開講。 その他の実施形態 対面とオンライン(オンデマンド型)の併用
CB23172	カリキュラム開発演習	2	2.0	3					教育課程編成とカリキュラム開発との異同を前提に、近年のカリキュラム開発を扱った資料を精読する。	2021年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB23222	学習指導論演習	2	1.0	3	春AB	月4	2B309	樋口 直宏	学習指導および教育方法の諸問題について、受講者の発表をもとに討論を行う。基本文献の講読および授業の実際についても学び、受講生の問題関心を深める。	対面
CB23242	児童文学論演習	2	1.0	3					国語教材として選択された児童文学作品について、さまざまな角度からの読みを試みる。	西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。 対面
CB23252	数学教育論演習	2	1.0	3	春AB	木3	2A406	清水 美憲	数学教科書、国内外の学力調査問題の分析及び討議を通して、数学教育のカリキュラム、授業、学力評価、教材開発等に関する理解を深める。	対面
CB23271	特別活動論	1	2.0	2	春AB秋A	月6	2A409	京免 徹雄	特別活動(学級・ホームルーム活動、児童会・生徒会活動、学校行事、クラブ活動)は、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」のための資質・能力を培う取組です。近年は、社会情動(非認知)的スキルの育成に有効だと海外からも注目されていますが、その特質はどこにあるのでしょうか。本授業では、特別活動の歴史、思想、理論について「集団」や「自治」といった視点から考察した上で、それらがどのように実践に反映されているか、検討していきます。 授業は、講義・資料読解・映像視聴などの内的活動と、発表・ディスカッションなどの外的活動をベアにして進めていきます。前半は、学級・ホームルーム活動に着目して、合意形成および意思決定の機能について理解を深めます。後半は児童会・生徒会活動および学校行事に焦点を当て、子どもによる自治(的)活動の可能性について追及します。また、特別活動がキャリア教育やシティズンシップ教育にどのように貢献しているかについても検討します。	対面
CB23272	特別活動論演習	2	1.0	3	春AB	火1	2A303	京免 徹雄	特別活動(学級・ホームルーム活動、児童会・生徒会活動、学校行事、クラブ活動)は、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」のための資質・能力を培う取組です。日本型教育モデル「TOKKATSU」として、近年は海外からも注目されていますが、一方で理論やエビデンスを十分に活用しないまま、経験則(教師の暗黙知)で実践されているという弱点も抱えています。 本授業では、日本特別活動学会の学会誌である『日本特別活動学会紀要』に掲載された論文を精読することで、人文・社会科学の観点から特別活動を考察し、その特質および教育効果のあるカリキュラム、実践、評価について探求していきます。具体的には、各回のテーマに沿った形で、毎回2本の論文(研究論文/特集論文・実践ノート)について担当者を決めて発表し、ディスカッションを行います(受講者の人数によって、扱う論文の本数は変更する可能性があります)。	対面
CB23282	海外授業研究演習	2	1.0	2・3	通年	集中		磯田 正美	教師に限らず英語で仕事をすることが普遍的に求められる時代です。本授業では、日本の授業研究として知られる授業研究の方法を、小学校低学年の算数教材を通して英語で学びます。また、実際に海外実習する場合も含めて、様々な教科で求められる授業づくり方法を英語で習得します。	G科目 対面
CB23283	海外授業研究実習	3	1.0	2・3	通年	集中		磯田 正美	東南アジアの関係大学で1か月間の実習を行います。	海外授業研究演習 (CB23282)を履修済みの者に限る。 英語で授業。 G科目 対面
CB23301	初等外国語活動	1	1.0	2	通年	応談		名畑目 真吾	英語の音声や文字、言語習得理論などの英語や小学校外国語教育に関する基礎知識を学び、児童の学びの特徴について理解する。また、授業映像の視聴と模擬授業の実施を通して、授業づくりと実践に必要な知識・技術を身に付ける。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 旧課程科目。2018年度以前に入学した学生に限る。 対面
CB23311	初等特別活動論	1	2.0	3	通年	応談		京免 徹雄	学校は子どもたちが学ぶ場所であると同時に、生活する場所でもあります。教科において、言語・数量・情報などの基礎的スキルや、それらを活用する思考力・判断力・表現力などを育成するのに対して、教科外活動である特別活動では、集団生活における自治的活動を通して実践力、すなわち人間関係を形成する力や社会に参画する力を身に付け、児童1人1人の自己実現を目指します。特に、21世紀を生き抜くための資質・能力の重要性が指摘される中で、非認知(社会情動)的能力の発達に寄与できる特別活動への期待が高まっています。 特別活動は、集団での「生活づくり」を通じて「なすことによって学ぶ」活動です。本授業では、児童が自主的・自律的に活動を展開し、集団や社会の形成者になっていけるよう、教員がどのように指導すればよいのかを考えていきます。授業の進め方は、まず小学校における特別活動の4つの領域である学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事に着目し、その理論、教育目標・内容、指導方法について、講義によって検討します。さらに、実際に特別活動の指導計画を作成し、それを発表・実践・評価していきます。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 旧課程科目。2018年度以前に入学した学生に限る。 その他の実施形態 対面およびオンライン (オンデマンド型)の併用予定

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB23321	生徒・進路指導論	1	2.0	3	夏季休業 中 秋C	集中 火1,2	2A410	大谷 奨, 花屋 哲郎	小学校教員として、生徒・進路指導を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 8/26, 27 詳細後日周知 対面
CB23331	教育相談論	1	2.0	3	夏季休業 中	集中		中井 大介	小学校教員として、教育相談を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
CB23381	初等特別支援教育	1	1.0	3	秋AB	金2	2B208, 2B209	鄭 仁豪, 宮内 久絵, 石塚 祐香, 趙成河, 徳永 智子	小学校教員として、特別支援教育を行う上で必要な知識・技能を身に付けることを目的とする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面 状況によっては、オンライン（オンデマンド型）に変更する可能性があります。
CB23391	初等総合的な学習の時間の指導法	1	1.0	3	通年	集中			本授業では、小学校における総合的な学習の時間の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と総合的な学習の時間の諸活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
CB23401	教育心理学	1	1.0	1	秋C	集中		鄭 仁豪, 大六一志	通常の学級にいる、特別な教育的ニーズのある子（特別支援の必要な子、発達障害のある子、不健全な養育を受けている子、日本語ネイティブではない子など）について、彼らの行動に対する理解の仕方を説明するとともに、通常の学級でできること、通常の学級でやるべきことを解説する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 新課程科目 詳細後日周知 対面
CB23421	教育心理学	1	3.0	1	通年	応談		鄭 仁豪, 大六一志	通常の学級にいる、特別な教育的ニーズのある子（特別支援の必要な子、発達障害のある子、不健全な養育を受けている子、日本語ネイティブではない子など）について、彼らの行動に対する理解の仕方を説明するとともに、通常の学級でできること、通常の学級でやるべきことを解説する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 旧課程科目。2018年度以前に入学した学生に限る。
CB23431	教職論	1	2.0	1	春AB秋AB	金4	2A309		教職の意義、教員の役割、職務内容について、原理論的アプローチ、制度論的アプローチ、社会論的アプローチという三つの視点から概説する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面
CB23441	日本史概論	1	1.0	1・2					歴史学習とは異なる歴史学としての日本史について、その基本的な枠組みや学問的特徴を理解する。論争史に目配せをしながら、古代から近現代までの時代像や、歴史上の画期について理解することを目標とする。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。
CB23451	地理学概論	1	1.0	1・2	通年	集中		三橋 浩志	系統地理学を総合的に講義することで、自然、人文の各地理的現象の空間的理解を深める。地図演習等を適宜実施することで、社会科(地理)教育の実践場面での活用にも活かせる地理的技術の育成を図る。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 対面
CB23461	地誌概論	1	1.0	1・2					各地域の地理的事象を総合的に把握し、その地域の特徴を理解するのが地誌である。地域の理解は、そこに住む人間の理解にもつながる。人文的現象と自然的現象との関わり合いを、地域という枠組みで解明していく。日本および世界各地の地誌を探究する。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 2021年度開講せず。
CB23471	社会学概論	1	1.0	1・2					人間は社会によって作られ、また新たな社会を作り出していく存在である。社会学とは社会の記述と分析を通して、新たな社会を構想する学問である。本講では社会学の基本的な考え方やものの見方を提示し、具体的な事例を考察することによって私たちが生きる現代社会への理解を深める。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。
CB23481	心理学概論	1	1.0	1・2	通年	集中		庄司 一子	心理学は人の心と行動の原理、法則、心と行動の関係を探求する学問である。人はどのように考え、感じ、行動するのか、またなぜそのように考え、感じ、行動するようになるのか。それを探求し解明する学問である。さらに心理学はその解明のために科学的であることを志向しているが同時に、より人の心に寄り添って深く探究する様々な方法も取り入れている。心理学が解明しようとしていることは、人はどのように育ち、成り立ち、変化するかという教育学が明らかにしようとしていることと深くつながっている。本講義は教育学と深くかかわる視点から、心理学をわかりやすく概説する。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 対面
CB23491	哲学概論	1	1.0	1・2	秋AB	火5	2B208, 2B209	平井 悠介	教師として子どもをいかに教養育てるかを考えていく前提として、教育の主体と客体である人間とはそもそもどのような存在であるかを理解する必要がある。古代から現在に至るまで、人間のあり方を探究してきた哲学者の思想をたどりながら、個としての人間存在、人間と社会、人間と超越性について、講義および議論を通じて探究していく。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 対面
CB23501	初等教科教育法(国語)	1	2.0	2	春AB	土5,6	2A309	長田 友紀, 青山 由紀, 桂 聖, 青木 伸生	小学校教員として、国語の授業を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。具体的な教材について授業ができるようになる。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
CB23511	初等教科教育法(社会)	1	2.0	2	春AB	土3,4	2A309	唐木 清志, 梅澤 真一, 山下 真一	第一に、市民を育成し、社会のよき形成者を育てる為に行われてきた社会科教育の経緯をたどり、社会科教育の本質的課題を捉える。第二に、現在行われている初等社会科教育の現状を捉え、その実践について理解する。第三に、初等社会科教育の実践をどのように作っていくべきかを考え、教材開発、授業設計、実践、振り返りの過程を体験し、実践力を養う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB23521	初等教科教育法(算数)	1	2.0	3	春AB	土1,2	2A409	蒔苗 直道, 夏坂 哲志, 盛山 隆雄	本授業では、小学校における算数科教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と算数科教育の諸活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
CB23531	初等教科教育法(理科)	1	2.0	3	春AB	土3,4	2A409	山本 容子, 佐々木 昭弘, 鷺見 辰美	小学校理科の目標及び内容についてのポイントを理解し、物質・エネルギーにかかわるA区分及び生命・地球にかかわるB区分をそれぞれの実験法や用具、観察法や観察手続きなどを、実際の授業のプロセスに合わせて体験し、理科教育における多様な観察法・指導技術とその授業構想や指導案の作成等の知識と技能を習得する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
CB23541	初等教科教育法(生活)	1	2.0	2	秋AB	土3,4	2A309	遠藤 優介, 白岩 等, 辻 健, 由井 蘭 健, 片平 克弘	本授業では、小学校における生活科教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と生活科教育の諸活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
CB23551	初等教科教育法(音楽)	1	2.0	2	春AB	土1,2	2A309	中島 寿, 高倉 弘 光, 平野 次郎	本授業では、小学校における音楽科教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と音楽科教育の諸活動(表現・観賞)を通して教材研究および指導法の演習を行う。音楽科における「表現」領域の内容は、歌唱・器楽・音楽づくりに分けられるが、これらを更に具体的な活動に分けて演習を行う。「観賞」領域については、基本的な考え方から具体的事例を基に指導法を学ぶ。また、「まとめ」として、グループによる模擬授業を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
CB23561	初等教科教育法(図画工作)	1	2.0	2	秋C	集中		北川 智久, 仲嶺 盛之	学習指導要領が示す材料を基に造形遊びをする活動、表したいことを絵や立体、工作に表す活動、作品などを鑑賞の活動等の諸領域に関する各学年の題材構築方法と実践方法を理解・研究する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 実務経験教員 対面
CB23571	初等教科教育法(家庭)	1	2.0	2	春C	集中		横山 みどり	児童についての実態調査やビデオなどによる授業中の姿の観察などを織り込みながら、学習指導要領の読み方を解き、教師に求められていることがらや児童に育てたい力について概説する。また、調理実習、被服製作などの実習や実験を行い、教師として心得ておきたい安全上の配慮や個に応じた指導、授業の構成や運営の仕方などについても実感の持てる理解を図る。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 実務経験教員 対面
CB23581	初等教科教育法(体育)	1	2.0	2	春C	集中		眞榮里 耕太, 齋藤 直人	小学校学習指導要領の内容を理解して、各運動領域の内容や授業のあり方について考察する。また、模擬授業を通して体育授業の具体を学ぶとともに、単元計画・指導案の作成について理解し、具体案を作成する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 実務経験教員 対面
CB23591	初等教科教育法(外国語)	1	2.0	2	秋A	集中		荒井 和枝	本授業では、小学校における外国語(英語)教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と外国語(英語)活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 実務経験教員 対面
CB23601	初等国語	1	1.0	2	春AB	木6	2A410	長田 友紀	幼少連携の視点で、小学生の言語力の発達の実態と指導上の課題を解説し、学習者の視点を重視した教師の教材研究や指導法研究の初歩を学ぶ。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面
CB23611	初等社会	1	1.0	2	秋C	木5,6	2A309	井田 仁康	小学校社会科の学習目的、学習指導要領などから読み解き、社会科の学習とは何かを明らかにする。そのうえで、学習内容、学習方法、学習プロセスについて考察をすすめる。最終的に社会科を学習する意味を考える。なお、自分の考えなどをまとまてもらうために、随時、レポートなどをかき、受け身の授業だけでなく、自分から考えることを実践させる。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面
CB23621	初等算数	1	1.0	2	秋C	木3,4		蒔苗 直道	算数科の領域(「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」)の内容について、研究課題の解決を通じて考察する。それぞれの研究課題については、学生による報告やそれに関する討議、数学的な作業を通して理解を深めていく。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る オンライン(オンデマンド型)
CB23631	初等理科	1	1.0	2	夏季休業中	集中		山本 容子	日本の小学校児童の理科学力の特徴を踏まえ、また小学校学習指導要領の改訂のポイントと内容を学び、小学理科の代表的な実験・観察・教材を実施・検討し、小学校の理科授業づくりに必要な知識と技能を習得する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 実務経験教員 対面
CB23641	初等生活	1	1.0	2	夏季休業中	集中		遠藤 優介, 片平 克弘	小学校生活の教育目標について考察する。指導計画作成の手順の例を説明し、その手順にしたがって毎週に作成した指導案を発表させ、改善案を全員で検討する。受講生に意見を求めたり、指導案の発表なども行う予定である。また、実際にビデオ等で撮影した映像を分析しながら、今後あるべき生活の授業についても検討する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
CB23651	初等音楽	1	1.0	2	夏季休業中	集中		笹野 恵理子	小学校音楽科における音楽科教育の意義を理解するとともに、授業を構成するために必要な知識や基礎的な技能等について学ぶ。指導目標を達成するための教材研究の仕方や学習指導案作成、また、授業の計画や進め方、評価方法など、講義や実技、学習指導案作成等の演習を通して実践的に理解する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
CB23661	初等図画工作	1	1.0	2	夏季休業中	集中		石崎 和宏, 箕輪 佳奈恵	本授業では、小学校学習指導要領の目標を理解した上で、表現制作を体験し、鑑賞の基礎を学ぶ。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB23671	初等体育	1	1.0	2	夏季休業中	集中		長谷川 悦示, 三田部 勇, 片岡 千恵	本授業では、小学校学習指導要領の「体育」の目標、内容並びに学習指導論について、発達の段階を踏まえて講義する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
CB23681	初等道德教育論	1	2.0	2	秋AB	土1,2	2A309	田中 マリア, 加藤 宣行, 山田 誠	本授業では、道德の時間と道德教育の位置づけや意義を明確にし、それを踏まえてどのような道德授業が子どもの心を育てるのかを、実践を通して、そのベースとなる理論を帰納的に明らかにする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 その他の実施形態 対面+オンライン(オンデマンド)
CB23691	初等家庭	1	1.0	2	夏季休業中	集中			参加型の学習形態を中心として、必要に応じて講義形式により授業をすすめる。生活に関わる科学的現象、社会的現象を理解するために調査研究活動を行い、小学校家庭科の対象領域の全容を理解する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
CB23703	教育実習(小学校)	3	5.0	3	春BC秋A	集中		樋口 直宏, 唐木 清志, 甲斐 雄一郎, 長田 友紀, 名畑目 真吾	筑波大学附属小学校において、合計で4週間の教育実習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
CB23711	教職実践演習(小)	1	2.0	4	秋A	集中		樋口 直宏, 唐木 清志, 甲斐 雄一郎, 長田 友紀, 名畑目 真吾	講義・演習並びに学校現場の見学・訪問を通して、教職課程の他の科目の履修や教職課程外での様々な活動を通して身につけた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されているのかを、大学が自らの養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認するとともに必要な知、技能を改善することとする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 詳細後日周知 対面
CB23721	初等外国語	1	1.0	2	春AB	火6	2A309	名畑目 真吾	英語の音声や文字、言語習得理論など小学校外国語教育に必要な基礎的知識について講義する。また、それらの知識を授業実践において活用できるようにしたり、授業実践に必要な英語力を身につけるためにグループワークや発表などの活動を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 新課程科目 対面
CB23731	初等特別活動論	1	1.0	3	秋AB	集中		京免 徹雄	学校は子どもたちが学ぶ場所であると同時に、生活する場所でもあります。教科において、言語・数量・情報などの基礎的スキルや、それらを活用する思考力・判断力・表現力などを育成するのに対して、教科外活動である特別活動では、集団生活における自治的活動を通して実践力、すなわち人間関係を形成する力や社会に参画する力を身に付け、児童1人1人の自己実現を目指します。特に、21世紀を生き抜くための資質・能力の重要性が指摘される中で、非認知(社会情動的)能力の発達に寄与できる特別活動への期待が高まっています。特別活動は、集団での「生活づくり」を通じて「なすことによって学ぶ」活動です。本授業では、児童が自主的・自律的に活動を展開し、集団や社会の形成者になっていけるよう、教員がどのように指導すればよいのかを考えていきます。授業の進め方は、まず小学校における特別活動の4つの領域である学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事に着目し、その理論、教育目標・内容、指導方法について、講義によって検討します。さらに、実際に特別活動の指導計画を作成し、それを発表・実践・評価していきます。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 新課程科目 対面

教育計画・設計系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB24011	教育制度論	1	2.0	2	春AB	木1,2	2B412	藤井 穂高	今日、さまざまな教育改革が行われているが、ではどのような学校教育が望ましいのか。本講義では、「学校教育制度をつくってみよう」という観点から、学校教育を構成する主要な制度的要素を取り上げ、現行制度の根拠とその改革の可能性を検討する。	社会教育主事 対面
CB24012	教育制度論演習	2	1.0	3	春AB	月2	2A303	藤井 穂高	教育政策において、「資質・能力」(コンピテンシー)がどのように論じられているのか、国内外の施策を取り上げ、その内容を検討する。	対面
CB24031	学校経営論	1	2.0	2	春AB秋AB	木3	2A309	濱田 博文	近代学校というシステムにおいて「経営」が必要とされるようになったのはなぜか?「学校経営」という概念はこれまでどのように理解されてきたのか、また、捉え直されてきたのか?学校教育が多様で複雑な課題に直面し様々な教育改革が進められる現代において、「学校経営」のあり方をどのように考えればよいのか?—これらの問いを中心に据えて、講義と討議を織り交ぜながら進めていく。	対面
CB24032	学校経営論演習	2	1.0	3	春AB	金3	2A303	濱田 博文	学校をよりよくしていくということはどういうことか?よりよい学校を創造するうえで「組織」「経営」という概念で括られる諸条件はどのような機能や意味をもつのか?そしてどのようにあるべきであり、実際にはどのようにありうるのか?—これらの問いを中心に据えて、文献読解、受講者自身の調査と発表、討議、そして学校訪問調査などを織り交ぜながら進めていく。	対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
CB24061	高等教育論		1	2.0	2	春AB秋AB	火2	2A410	立石 慎治	高等教育論とは、「現実の高等教育についての問題意識から調査分析をおこない、それを理論化し、そこで得た知見を蓄積することを目的とする」営みです(金子元久(2012)「高等教育論」『日本労働研究雑誌』No. 621)。対象は高等教育に限定されていますが、様々な研究方法を援用するところに特徴があります。 ところで、学士課程の段階で学ぶ高等教育論には、もうひとつの特徴があります。それは、いままさに自身を取り巻いている環境について知ることになる、ということです。高等教育・大学の制度や仕組み、実態を知ること、大学に入って不思議に思ったことに答えを与えられるようになったり、疑問にも思わなかったことを疑問に思えるようになったりするかもしれません。ひいては、履修後の学生生活や卒業後に役立てられる知識にめぐり合うこともあるでしょう。こうした“将来”の場面のことも念頭に置きつつ、本授業では、高等教育論が蓄積してきた知識等を獲得することを目指します。	実務経験教員 対面
CB24111	比較教育制度論		1	2.0	2				日々の教育実践を支えている教育制度は、いつごろどのような考えから作られたのか、その制度に問題はないのか、あるとすれば、どこをどう変えようとするのか、それらは外国と比べてどのような特徴を有しているのか等、教育制度をめぐる様々な問いを立てて検討する。	2021年度開講せず。	
CB24171	比較学校経営論		1	2.0	2	春AB秋AB	火5	2A409	佐藤 博志	日本、イギリス、オーストラリア等の学校経営の理論・政策・実践について検討し、今後の学校経営改革の在り方を考える。前半は知識・視点・考え方の習得(理論と実践)を重視する。後半は、調査力・思考力・表現力の習得(政策・経営実践・事例など)を重視する。	対面
CB24172	比較学校経営論演習		2	1.0	3	春AB	木3	2A407	佐藤 博志	諸外国と日本の教育について学ぶ。各国の教育改革、学校経営改革などを検討し、新しい時代の学校と教師の在り方などについて考察する。現在と未来の社会情勢をふまえて、初等中等教育の最新の政策と課題について論究する。	対面

地域・国際教育系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
CB25021	生涯学習論		1	2.0	2	通年	集中		生涯学習の理論・歴史・現状。現在の生涯学習に通じる考え方が、どのような時代背景から提唱され、普及していったかを、国際的動向を視野に入れて講義する。	学芸員 社会教育主事 詳細後日周知 対面 場合によってはオンラインに変更する可能性あり。	
CB25041	比較教育文化論		1	2.0	2・3					社会教育主事。 2021年度開講せず。 対面	
CB25042	比較教育文化論		2	1.0	2・3	春AB	集中	タスタンベコフ クアニシ	この授業では、比較教育文化論実習の一環として行う外国への8日間の訪問実習に向けて、当該国の教育制度・政策の基礎を学習し、実習活動の準備をする。 2020年度はロシアのモスクワ市立教育大学での実習に向けてロシアの教育制度・政策の基礎を学習する。	比較教育文化論実習に 向けた事前学習 詳細後日周知 対面	
CB25043	比較教育文化論実習		3	2.0	2・3	通年	集中	教育学類長, タスタンベコフ クアニシ	モスクワ等海外への国際実習を通じて、教育や文化の現状を学習するとともに、日本や他国との比較を行い、それぞれの特徴を考察する。	モスクワへの国際実習 対面	
CB25051	国際教育論		1	2.0	2	秋AB	火3,4	2A410	タスタンベコフ クアニシ	この授業では、日本における外国人の子どもの教育問題を取り上げる。外国人子どもたちの教育保障(教育への権利、親の就学義務)に焦点を当て、関連文献、文部科学省政策文書・統計を解説し、テーマに関連するドキュメンタリーを鑑賞・分析し、討論を行う。	社会教育主事 対面
CB25081	環境教育論		1	2.0	2	春AB	金5,6	2H101	山本 容子	環境教育の歴史、目標、内容、方法についての基礎的理解を図ることを目的とする。環境教育の発展過程・現状、課題を探りながら、環境教育の目的や方法と環境教育の授業の構成と展開の特質等を学び、今後の環境教育のあり方を考察する。可能なかぎり環境教育の授業の観察(ビデオ等)、野外での活動・観察も含める。	社会教育主事 実務経験教員 対面
CB25091	人権・平和教育論		1	2.0	2				人権・平和に関する一般的な知識を学ぶ。とくにグローバル化のなかで、国際社会においてスタンダードとなっている人権教育と、日本にみる平和教育について考える。	2021年度開講せず。	
CB25141	言語教育論		1	2.0	2				言語教育に関する基本的な知識を学ぶとともに、現在の言語教育が抱える問題点について考える。	西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。	
CB25151	子どもと外国語		1	2.0	2	秋AB	木5,6	2A410	名畑目 真吾	音声言語や文字言語、語彙や文法などの観点から子どもの外国語学習・習得について専門的に学ぶ。また、講義を通して得た専門的な知識をもとに実際の授業や教材を分析し、現代の教育課題を理論的・批判的に考える。	西暦奇数年度開講。 対面
CB25162	生涯学習論演習I		2	1.0	3				近年の社会教育・生涯学習の理論と実践に関する文献について、検討を行う。	社会教育主事 西暦奇数年度開講。 2021年度開講せず。 対面	
CB25172	生涯学習論演習II		2	1.0	3				現代におけるノン・フォーマルな人間の学びについて、各種の文献講読と討議を通じて考察する。	西暦偶数年度開講。 社会教育主事 2021年度開講せず。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB25181	地域と教育	1	2.0	2					授業概要:地理学の概念の一つに、地方的特殊性と一般的共通性というものがある。日本の教育でいえば、学習指導要領を一般的共通性、それぞれの地域に応じた教育内容が地方的特殊とみなすことができよう。本授業では、後者の地方的特殊性、すなわち地域に応じた教育内容を講義しようとするものである。主として日本国内を対象とするが、外国にも目を向ける。講義を中心としながら、受講者の調べ活動も含めた授業とする。	西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。
CB25191	比較高等教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	木4	2A309	田中 正弘	学生間の活発な議論を通して日本の大学の課題を発見し、その課題の解決のために他国の制度をモデルとした改革案の作成を試みる。	対面
CB25192	比較高等教育論演習	2	1.0	3	秋AB	木3	2A409	田中 正弘	大学の授業で用いられる教育技法の一つである「ディベート」について、多様な技法を学ぶとともに、理論的思考力の育成を目的とする模擬授業を計画実践する。	対面
CB25201	社会教育論	1	2.0	2	通年	集中			社会教育の原理や歴史的展開について考察するとともに、社会教育の実践に触れる。	学芸員 社会教育主事 対面
CB25211	教員政策と国際協力	1	2.0	2	秋AB	金1.2	2A309	川口 純	本授業では教員を中心に据え、途上国の教育について学習します。社会の変化とともに学校教育に求められる教育成果や授業形態は大きく変化しています。その中で教員が如何に養成され、採用、配置されているか確認します。その上で学校や社会における教員の在り方を各国の「教師観」を中心に検討していきます。	対面
CB25221	教育改革の国際比較	1	2.0	2	春AB秋AB	月6	2A309	菊地 かおり	諸外国の教育改革に着目し、各国が取り組む教育をめぐる現代的な諸課題について、日本も含めた国際比較の観点から考察する。授業では、前提となる各国の教育理念・制度・政策についての理解を深めつつ、シティズンシップ教育、移民の教育、ユネスコが推進する国際的な教育プログラム、新自由主義的な教育改革、国際学力調査など、受講生の関心を加味しつつテーマを決定し、国際的な教育改革の動向と各国の対応について検討する。外国語（主として英語）の原典を参照しながら授業を進める。	対面
CB25311	教育社会学I	1	2.0	2	秋AB	木1.2	2A409	徳永 智子	教育社会学は、教育に関わる事象を社会現象としてみて、社会学の視点と方法で研究する学問である。本講では、授業前半の「教育社会学基礎論」ではなく「個人と社会の関係」について、授業後半の「現代社会における人間形成」では、変動する社会における人間形成について観察したり考察したりする場合の見方・考え方について概説する。	社会教育主事（2012年度までの「教育社会学」に対応する。） 対面
CB25312	教育社会学演習I	2	1.0	3	秋AB	火4	2A409	徳永 智子	文献を講読し、討議・検討することで、社会的に解明すべき教育問題に目を向ける。次いで、問題のテーマ化を図りながら視点を定めることにより解明すべき課題を導出する。課題解明のための方法を学びながら、調査研究を企画・計画する。もって、教育問題に社会的にアプローチする基礎を身につける。	社会教育主事（2012年度までの「教育社会学演習」に対応する。） 2012年度までの「教育社会学演習」の単位取得者の受講は認めない。2012年度以前の入学者に限る。 対面 ※対象となる学生以外は履修できないので注意すること。
CB25322	教育社会学探究I	2	2.0	3					文献を講読し、討議・検討することで、社会的な探究を必要とする問題に着目する。次いで、問題のテーマ化を図りながら探究の視点を定めることにより、探究すべき課題を導出する。さらに、課題解明のための方法を学習し、調査を企画設計する。質問紙やインタビュー・ガイドの作成を試みると同時に、調査の実施、データの分析、結果の報告について学習する。	社会教育主事（2014年度までの「教育調査実習」に該当する。） 2021年度開講せず。

専門研究(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB26014	教育学専門研究	4	2.0	4	通年	応談		教育学類全教員	卒業研究を履修中または履修済みの、大学院への進学希望者を対象に、研究に求められる各種力量の育成・深化を図る。受講者の既習事項に鑑みて、指導教員が内容を構成する。	担当教員との連絡を綿密にとること 実務経験教員 対面

社会教育主事養成コース(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB27011	現代社会と社会教育	1	2.0	2・3					現代に生きる人々が必要とされる学びとは何かについて、現代社会に関わる課題と社会教育の実践から検討する。	社会教育主事 2021年度開講せず。 対面
CB27021	生涯学習の理論的検討	1	2.0	2・3					生涯学習の理論について習得する。日本や諸外国の生涯学習に関する歴史、制度、政策を踏まえながら、実践の違いについて比較検討する。また日本の生涯学習をめぐる各地の取り組みについて検討し、「学習」の公共性について理解を深める。	社会教育主事 西暦偶数年度開講。 2021年度開講せず。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
CB27031	生涯学習実践分析	1	2.0	2・3	通年	集中			日本各地の生涯学習に関する制度とその事業展開について調査を行い、対象、目的、方法、テーマや内容などについて検討を行う。これらの事例分析を通じて、生涯学習の実践の在り方についての理解を深める。	社会教育主事。 西暦奇数年度開講。 詳細後日周知 対面 場合によってはオンラインに変更する可能性あり。
CB27061	社会教育計画論I	1	2.0	2・3	通年	応談			社会教育計画の策定、実施、評価の方法について体系的に学ぶための基礎を習得し、フィールドワークの計画をたてる。	社会教育主事（「社会教育計画論I」を併せて履修すること。） 2019年度入学生までを対象とする。（履修を希望する者は、担当者に要相談のこと） 対面
CB27071	社会教育計画論II	1	2.0	2・3	通年	応談			地域社会において社会教育計画がどのように策定され、実践されているのかについて、フィールドワークを行い、調査する。最後に振り返りと報告書を作成する。	社会教育主事（「社会教育計画論I」を併せて履修すること。） 2019年度入学生までを対象とする。（履修を希望する者は、担当者に要相談のこと） 対面
CB27082	社会教育課題研究	2	2.0	2・3					社会教育に関する課題を受講者で話し合い、各自がテーマを設定し、そのテーマに基づいてフィールドワークを行い研究発表を行う。	社会教育主事 2021年度開講せず。
CB27083	社会教育実習	3	1.0	2・3					地域において社会教育事業を実施している公私施設、団体において、所定の期間の実習を行う。実習を通じて、幅広く社会教育事業の運営について体験的に習得する。実習先は、つくば市内の社会教育施設や地域交流センター、市民活動センターなどの施設をはじめ、NPO団体や市民活動団体なども含めて、受講者の希望を勘案して指定する。	社会教育主事（2020年度入学生から対象） 2021年度開講せず。 対面
CB27091	社会教育経営論I	1	2.0	2・3	通年	集中			社会教育に関する行政経営、施設経営、社会教育計画の立案、事業評価をはじめ、社会教育を担う人々のネットワーク、情報共有など、社会教育経営に関する理論や方法を学ぶ。	2020年度入学以降の学生を対象とする。 （2019年度入学までの学生は「社会教育計画論I」を履修すること。） 対面 場合によってはオンラインに変更する可能性あり。
CB27101	社会教育経営論II	1	2.0	2・3	通年	集中			社会教育事業を実施するための学習ニーズ調査、コーディネイト、ファンリテイトなどの技法を学び、各種講座の企画から実践までの方法論を習得する。	2020年度入学以降の学生を対象とする。 （2019年度入学までの学生は「社会教育計画論II」を履修すること。） 対面 場合によってはオンラインに変更する可能性あり。